

【一般社団法人 日本舞台医学会 2024年度第2回 通常理事会議事録】

開催日時：2024年6月13日（月）16：30～17：15

開催場所：札幌プリンスホテル国際館パミール 5F 神殿

出席者：代表理事 田中康仁（奈良県立医科大学）

理事 山本謙吾（東京医科大学）

射場浩介（札幌医科大学）

寺本篤史（札幌医科大学）

小川宗宏（奈良県立医科大学）

川崎佐智子（奈良県立医科大学）

宍戸孝明（東京医科大学）

立岩俊之（東京医科大学）

監事 武藤芳照（東京健康リハビリテーション総合研究所）

竹下克志（自治医科大学）

定款 29 条に基づき理事総数過半数の出席を得て、本理事会が成立したことを確認し、定款 31 条に従い田中康仁代表理事を議長として以下の議事が進行された。

- I. 田中康仁代表理事より一般社団法人となって初の対面理事会に際し挨拶があり、続いて第 10 回日本舞台医学会学術集会会長寺本理事より今回の学術集会についての報告がされた。今回の抄録集は記念すべき学会誌第 1 号として 50 部ほど冊子として作成したこと、明日の学会プログラムについてなどの説明があった。

## II. 承認事項

1. 2023 年度理事会ならびに社員総会の議事録の署名（資料 1, 2）

田中康仁代表理事より資料に基づき説明があり 2023 年度理事会ならびに社員総会への署名がなされた。

2. 2024 年度第 1 回理事会の議事録の承認、署名（資料 3, 4）

田中康仁代表理事より資料に基づき、2024 年度第 1 回理事会についての議事録確認がなされ、加筆訂正なく承認された。

3. 庶務報告、会員現況報告および追加会員の承認（資料 5, 6）

立岩俊之理事より資料 5 に基づき 2024 年 6 月 13 日現在の会員概況について報告がなされた。また資料 6 の追加申込者 3 名（正会員 2 名、準会員 1 名）の入会に関する審議が行われ、入会が承認された。

4. 2024 年度予算案の承認（資料 7）

田中康仁代表理事より資料に基づき予算案の説明があり、今後は賛助会員を含め安定した財源を確保しつつ学会を大きくするために、会員増加を推進していくことを確認、承認された。

研究会での繰越金を札幌医科大学より学会口座へ振り込んでいただくことを確認した。またこの予算案を明日の社員総会に提出することも併せて承認した。  
寺本篤史理事より明日の学会では受付時に会員登録していないと講演はできない旨を伝えることを確認した。

#### 5. 社員総会議案書の確認、承認（資料8）

小川宗宏理事より資料8に基づき、社員総会議案書の説明がなされ、確認した。

この議案書で明日の社員総会へ提出することが承認された。

・第11回日本舞台医学会学術集会会長の小川宗宏理事（定款第36条2項に従い2023年度理事会推薦、代表理事による任命）よりPR動画の紹介があった。

・第12回日本舞台医学会学術集会会長に任命された立岩俊之理事（定款第36条2項に従い2024年度理事会推薦、代表理事による任命）より挨拶があった。

・一般社団法人 日本舞台医学会 役員・代議員一覧について確認した。

・2023年度事業報告および決算報告

武藤芳照監事より事業報告内の舞台医学医療支援活動報告について、現在、年に数回の医療支援活動を行っており、引き続きダンサーに役立つ知識や情報を伝えていくと説明があり、今後も理事の先生方には必要に応じて協力をいただきたいと依頼があった。

また、山本謙吾理事より公益財団法人新国立劇場運営財団と学校法人東京医科大学の包括連携協定について説明があり、今後もこれまで通り進めていくことを確認した。

竹下克志監事より収支決算書および監査報告書についての報告があり、6月7日に武藤芳照監事と共に東京医科大学に伺い、山本謙吾理事及び立岩俊之理事から昨年度の予算について説明を受け、内容を確認したところ一般社団法人として問題ないことを確認し、署名捺印したことの報告があった。

・2024年度事業計画および予算案

武藤芳照監事より発刊予定の『舞台医学実践入門』について初稿が各筆者に郵送されてきていると報告された。また次回の医療支援活動については7月に札幌医大の先生方に支援いただく予定。バレエ団側には個別に相談したいことがある場合は救護室にきて相談していただけるよう伝えてあると報告された。日本整形外科学会でのシンポジウムに関しては採択され次第、周知することを確認した。

・新名誉会員の紹介

田中康仁代表理事および武藤芳照監事より定款第5条に従い2名の名誉会員についての説明があり確認し、承認された。

### III. 審議事項

#### 1. 臨時会員の取り扱いについて（資料9）

業務執行部会より臨時会員についての定義について審議依頼があった。臨時会員は入会に際し理事会の承認はなし、期間は入会年度末までということを確認、承認された。

2. 論文投稿後の学術誌発刊までの業務委託について

小川宗宏理事より学会誌業務委託について説明がなされ承認された。

現在、HPの投稿規程については工事中となっているが、近日中にオープン予定である。

学会発表演者には座長より投稿の案内を勧めてもらうことが確認された。

3. 賛助会員の取り扱いについて

業務執行部会より賛助会員についての審議依頼があり、賛助会員はバナー表示することが承認された。

4. その他（資料10）

- ・射場浩介理事より山下敏彦先生の職務について確認を求められ、山下敏彦先生は設立時理事であり、登記した時点で理事になっていることを再確認した。
- ・現在HPに記載されている設立時社員の住所を消去することを確認、承認された。
- ・2027年の学術集会の理事長について  
定款第36条3項に基づき、理事会より第13回日本舞台医学会学術集会会長に竹下克志監事が推薦され、田中康仁代表理事により任命された。

以上をもって議事の全ての審議および報告を終了したので、議長は閉会を宣し、解散した。

上記の議決を明確にするため、業務執行理事立岩俊之が議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人は次に記名押印する。

2024年6月14日

一般社団法人 日本舞台医学会

議長 代表理事

田中 康仁 ①

田中 康仁

議事録署名人

武藤 芳照 ①

武藤 芳照

議事録署名人

竹下 克志 ①

竹下 克志